

# ゲンコミ生涯学習連続講座2月

明治末から昭和初期にかけて、二宮と秦野をつなぎ鉄路の記録本「湘南軽便鉄道物語」が上梓された。著者は山崎朗氏。著作には大量の資料、写真、地図、データが盛り込まれている。全長十キロの小さな鉄路は、たばこなど農産物の流通、観光客など人の移動、地域の産業経済、暮らしに大きなインパクトを与え、そして誕生からわずか31年で歴史の表舞台から消え去った。地域の近代化にどんな役割を果たし、なぜ短期間にその役割を終えしまったのか——。この記録本を下敷きに、わかりやすく読み解きます。

## 湘南軽便鉄道物語 —誕生から終焉への30年



2月1日(日) 10:00~12:00

県営なのはなハイツ集会室

講師 山崎 朗氏

(平塚市立江陽中教諭)

定員 50名(申込順) 参加費 500円 駐車 40台

主催 ゲンコミ生涯学習部会

Web



Mail



gakusyu@gen-comi.jp

お名前を連絡ください。

電話

080-8445-6947

(露木)